

Profile



こいけ さおり
小池 彩織 (ヴァイオリン)

桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業。同大学卒業演奏会、第73回読売新人演奏会に出演。第1回江藤俊哉ヴァイオリンコンクールジュニア部門第3位、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団と共演。
2002年、オーディションに合格し、東京文化会館新進音楽家デビューコンサート出演。第4回ルーマニア国際音楽コンクール弦楽器部門第2位。
2009年ルーマニア演奏旅行。第11回日本アンサンブルコンクール弦楽ピアノデュオ部門にて優秀演奏者賞、及び全音楽譜出版社賞を受賞。
2010年ソロリサイタルを行う。
2015年アフィニス夏の音楽祭広島に参加。2005年発足時より、飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラメンバー。
2011年9月から2013年2月まで東京フィルハーモニー交響楽団契約楽員を務める。ヴァイオリンを、江藤俊哉、江藤アンジェラ、藤原浜雄、荒井英治の各氏に師事。現在ソロ、室内楽、オーケストラと幅広く活動中。



しみず しおり
清水 詩織 (チェロ)

東京都小平市出身。7歳よりチェロを始める。桐朋学園大学音楽学部付属子供のための音楽教室、桐朋女子高等学校音楽科を経て、2008年、桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。同高校、同大学共に卒業演奏会に出演。
2010年3月、桐朋オーケストラアカデミー研修課程を修了。
2010年6月より、東京都交響楽団チェロ奏者。
2002年、いしかわミュージックアカデミーにてIMA音楽賞を受賞し、翌年、米コロラド州にて開催されたアスペン音楽祭に参加し、Y・ハナーニ氏のマスタークラスを受講。
これまでに、京都国際フェスティバル、サントリーホールレインボー21コンサート、JTアートホール室内楽シリーズ、宮崎国際音楽祭等さまざまなコンサートに出演。
2006年、第7回ビバホールチェロコンクール第4位入賞。
2008年7月に、ドヴォルザークのチェロ協奏曲をラスベート交響楽団(秋山俊樹氏指揮)と、同年12月に東京工業大学管弦楽団(末永隆一氏指揮)と共演。
2011年、ハイドンのチェロ協奏曲第2番を清水醒輝指揮、杉並弦楽合奏団と共演。室内楽にも積極的に取り組んでおり、レガール・カルテット(2006年結成)メンバーで、2009年1月に、JTアートホールにてデビューコンサートを行った。チェロを毛利伯郎氏に、室内楽を毛利伯郎、原田幸一郎、徳永二男、東京クワルテット等の各氏に師事。



まつもと のぞみ
松本 望 (ピアノ)

北海道出身。東京藝術大学作曲科卒業、同大学院修士課程作曲専攻修了。パリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科首席卒業。これまでに作曲を土田英介、尾高惇忠の各氏に、ピアノを三角祥子、北島公彦、浜口奈々、E.Berchotの各氏に、伴奏法をJ.Koerner氏に師事。
2000年PTNAピアノコンペティション・ソロG級全国大会銀賞。2003年東京文化会館主催合唱作品作曲コンクール最優秀賞、受賞作をはじめ自作集、編曲集等の出版多数。2007年第4回リヨン国際室内楽コンクール(フランス)第1位及び特別賞(ヴァイオリンとピアノのデュオ)。
2008年度文化庁新進芸術家海外留学制度派遣研修員。2009年第55回マリア・カナルス国際音楽コンクール(スペイン)・ピアノトリオ部門第1位。
在学中より作曲と演奏の両分野で活動を展開し、作曲では近年、全日本合唱コンクールやNHK全国学校(合唱)音楽コンクールの課題曲の作曲者となり話題を呼んだ。演奏ではアンサンブルを中心に活動、国内外のアーティストと共演を重ね好評を博す。
現在、国立音楽大学ピアノ科、洗足学園音楽大学作曲科、各非常勤講師。